

私の留学体験記

広島県立西条農業高等学校 2年 水嶋 琉海 (みずしま るか)
留学期間 令和5年10月6日 ~ 令和5年10月17日 (12日間)
留学先 ラザロ・スパンツァーニ高校 (モデナ、イタリア)

私は、10月6日から10月17日の2週間、イタリア共和国へ海外研修に行きました。最初は初めての海外でそれも研修だったのでとても緊張して、友達としか行動が出来ませんでした。だんだん日にちが経っていくうちにホストファミリーの生徒さんとも仲良くなり、積極的に話す事が出来るようになりました。

8日の午後にホストファミリーの生徒と合流し、15日の朝までホームステイをしました。私のホストファミリーの家は学校から遠かったため、ラザロ・スパンツァーニ高校の先生に途中まで送ってもらい、ホストファミリーと合流しました。9日は、ボローニャ大学へ行き、スマート農業について学びました。10日からは、学校の農場や研究室、地域の有機農業やチーズ工場、バルサミコ酢などを見ました。作物は、イタリアではあまり品種改良などはせず、地球を守るためにその土地や環境に合った物を作ったり、どの作物でも様々な形で使ったりしてとても考えられているなと思いました。また、10日は、私はみんなより1時間早く着いたのでイタリア語での授業を受けました。とても難しかったけど、イタリアは先生と生徒が会話をしながら授業をしていて、理解しやすく雰囲気も良く、楽しく受けられました。11日は英語で広島や私達の学校の紹介を発表しました。初めて会った人も沢山いたので緊張したけど、最後まで発表出来て良かったです。イタリアの人達にも英語力を褒めて貰えたので少し自信を持ってこれからも頑張りたいと思います。また、モデナをホストファミリーの学生に説明してもらいながらツアーをしました。とても長い歴史がある建物ばかりだなと感じました。

学校から早く帰った日は、ホストの生徒とその友達などと山に行ったり、誕生日パーティーに連れて行ってもらったりしました。様々な場所に行って、景色もとても綺麗で良い経験ができました。ホストの生徒の友達となるべく積極的に話すようにしたら、仲良くなる事が出来たので、頑張る事は大事だなと思いました。料理については、パスタに沢山種類があってとても衝撃的でしたが、どれも美味しかったです。

今回のイタリア海外研修を通して、私は積極性の大切さやイタリアの人達が長い年月をかけて守り続けている建物に込められた思いや大事さ、いかに地球に優しく出来るのかなど、イタリアの人達の思いや歴史を学ぶことが出来ました。今回の研修を終えて、もっと英語を勉強していれば、より楽しかったのかなと思うので、勉強して今後使う機会があった時に成長出来ているようにしたいです。また、今回私が参加できたのは、先生や両親など様々な方のおかげなので、無駄にならないように今後に沢山活かしていきたいです。

